

カリキュラム区分		5カリ		シラバス区分		大学院		
科目区分	科目コード	履修時期		開講専攻	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）	時間	単位
		学年	学期					
専門分野	M319	1年	後期	医療技術科学	選択	病態情報解析演習 Seminar on Pathophysiological Laboratory Science	60	2
担当教員								
山口 文徳	脇坂 浩之							
関連するDPキーワード（看護学専攻）								
	① 看護に関する理論学習を通して経験を意味づける力を身につけている。							
	② 人々の健康に関連する諸現象を分析し構造化する力を身につけている。							
	③ 論理的に思考し他者にわかりやすく説明する力を身につけている。							
	④ 看護実践の場においてリーダーまたは管理者、教育者として個人や集団を動かす力を身につけている。							
	⑤ 看護実践の質の向上に向けて問題意識を持ち、科学的に追求していく方法と態度を身につけている。							
	⑥ 保健医療分野に関して広い見識を身につけている。							
関連するDPキーワード（医療技術科学専攻）								
	① 臨床検査学について自ら深く学習する力を身につけている。							
	○ ② ヒトの体の仕組みや機能を科学的に説明する力を身につけている。							
	○ ③ 健康・病気について論理的に思考し他者に分かりやすく説明する力を身につけている。							
	④ 臨床検査実践の場においてリーダーまたは管理者、教育者として個人や集団を動かす力を身につけている。							
	○ ⑤ 臨床検査実践の質の向上に向けて問題意識を持ち、科学的に追求していく方法・技術を身につけている。							
	⑥ 保健医療分野に関して広い見識を身につけている。							
授業目的								
最新の生体機能や医学的知識を臨床検査結果の臨床診断における捉え方に応用し活用できるようになる。研究論文や実際の症例データの解析をおこない、解析法についての理解を深める。								
到達目標（授業目標）								
①神経系・感覚器系疾患、生活習慣病、がんに関する英文・和文論文を理解し、その方法や結果について説明・考察ができる。								
②実際の検査結果を用いたデータ解析、問題点の抽出や解決するための考察ができる。								
③成書・論文を批判的に吟味する能力を身につけ、病態解析における実践やプレゼンテーションができる。								
回 授業計画（項目・内容と方法・担当者）								
1回	研究の基礎（1）：研究の進め方や論文検索、データ解析、論文執筆等について演習をおこなう。（山口文徳）							
2回	研究の基礎（2）：研究の進め方や論文検索、データ解析、論文執筆等について演習をおこなう。（山口文徳）							

3回	研究の基礎（3）：研究の進め方や論文検索、データ解析、論文執筆等について演習をおこなう。（山口文徳）
4回	研究の基礎（4）：研究の進め方や論文検索、データ解析、論文執筆等について演習をおこなう。（山口文徳）
5回	神経系・感覚系疾患に関する演習（1）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。（山口文徳）
6回	神経系・感覚系疾患に関する演習（2）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。（山口文徳）
7回	神経系・感覚系疾患に関する演習（3）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。（山口文徳）
8回	神経系・感覚系疾患に関する演習（4）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。（山口文徳）
9回	神経系・感覚系疾患に関する演習（5）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。（山口文徳）
10回	神経系・感覚系疾患に関する演習（6）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。（山口文徳）
11回	生活習慣病に関する演習（1）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。（山口文徳）
12回	生活習慣病に関する演習（2）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。（山口文徳）
13回	生活習慣病に関する演習（3）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。（山口文徳）
14回	生活習慣病に関する演習（4）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。（山口文徳）
15回	生活習慣病に関する演習（5）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。（山口文徳）
16回	生活習慣病に関する演習（6）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。（山口文徳）
17回	がん細胞研究に関する演習（1）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。データ解析と結果の考察をおこない、プレゼンテーションとディスカッションの準備をする。（山口文徳）
18回	がん細胞研究に関する演習（2）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。データ解析と結果の考察をおこない、プレゼンテーションとディスカッションの準備をする。（山口文徳）
19回	がん細胞研究に関する演習（3）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。データ解析と結果の考察をおこない、プレゼンテーションとディスカッションの準備をする。（山口文徳）
20回	がん細胞研究に関する演習（4）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。データ解析と結果の考察をおこない、プレゼンテーションとディスカッションの準備をする。（山口文徳）
21回	がん細胞研究に関する演習（5）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。データ解析と結果の考察をおこない、プレゼンテーションとディスカッションの準備をする。（山口文徳）
22回	がん細胞研究に関する演習（6）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。データ解析と結果の考察をおこない、プレゼンテーションとディスカッションの準備をする。（山口文徳）
23回	がん細胞研究に関する演習（7）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。データ解析と結果の考察をおこない、プレゼンテーションとディスカッションの準備をする。（山口文徳）
24回	がん細胞研究に関する演習（8）：提示論文を詳読し、その研究方法や結果、考察等について討論する。データ解析と結果の考察をおこない、プレゼンテーションとディスカッションの準備をする。（山口文徳）
25回	悪性腫瘍演習（1）：がん患者における実際の検査結果を用いたデータ解析演習をおこなう。（脇坂浩之）
26回	悪性腫瘍演習（2）：がん患者における実際の検査結果を用いたデータ解析演習をおこなう。（脇坂浩之）
27回	悪性腫瘍演習（3）：がん患者における実際の検査結果を用いたデータ解析演習をおこなう。（脇坂浩之）
28回	悪性腫瘍演習（4）：がん患者における実際の検査結果を用いたデータ解析演習をおこなう。（脇坂浩之）
29回	総括（1）：演習の総括、プレゼンテーション、ディスカッションをおこなう。（山口文徳）。
30回	総括（2）：演習の総括、プレゼンテーション、ディスカッションをおこなう。（山口文徳）。

成績評価方法及び基準

成績は、各演習内容のレポート（70%：資料収集15%、論理性15%、考察40%）およびプレゼンテーションとディスカッション（30%）で100点満点とし、60点以上を合格とする。

教科書	適宣英文（Nature, Lancet, Science, PLOS One等）、和文論文およびプリント等を配布する。
参考図書等	

授業時間外の学習について（授業準備のための指示）

ディスカッションを通じて主体的、積極的な講義への参加を希望する。原則として病態情報解析特論の履修を前提とする。

関連科目

前科目	M301	臨床検査技術学特	M302	医療技術科学研究					
後科目	M319	病態情報解析演習							

実務家教員

医師（医療機関）	山口 文徳	脇坂 浩之				
備考						